

評価基準表

評価項目	評価基準		配点
基本的な取り組み方針	会社概要	提案事業者の規模、業務内容、業務実施体制が十分なものであり、安心して導入・保守業務を任せることができるか	10
		情報セキュリティマネジメントシステム、プライバシーマーク等の情報セキュリティに関する認証を取得しているか	10
	業務実績	提案事業者が今回導入するクラウド型仮想デスクトップ環境の構築業務を実施するにあたり、十分な実績を有しているか	30
機能要件	認証方法	クラウド型仮想デスクトップ環境を利用するにあたり、十分なセキュリティを担保できる提案となっているか 【校内環境から接続】 … ある程度のセキュリティが確保されていることが前提であることから、利用者の利便性が考慮された認証方法であるか 【校外環境から接続】 … 外部のネットワークから接続されるため厳格な本人認証が必要であり、第三者の利用が極めて困難な認証方法であるか	30
	ゼロトラストネットワーク	文科省が示す「強固なアクセス制限による対策イメージ」の「導入が必須の要素技術」が網羅されているか	30
	校務端末からの利用	普段利用しているWindows端末から接続した際、クラウド型仮想デスクトップ環境が違和感なく動作し操作レスポンスが良好か	50
	タブレット端末からの利用	学習用端末(iPad)から接続した際、クラウド型仮想デスクトップ環境が違和感なく動作し操作レスポンスが良好か(外部ディスプレイへの接続やマウス、キーボードの動作を含む)	40
	セキュリティ	クラウドサービスを利用するにあたり、情報漏洩に対するセキュリティが十分考慮された提案であるか	30
	追加提案	仕様書の機能要件以上に優れた提案が盛り込まれているか	20
構築・移行業務	スケジュール	構築移行業務にかかるスケジュールは、具体的かつ実現性のあるものか	20
	プロジェクト管理・テスト	プロジェクト管理の体制、進め方は適切であり、十分安心できるものが提案されているか	20
		校内設置プリンタへの出力や既存システムの検証テストが十分考慮されたものとなっているか	20
	初期サポート・研修	クラウド型仮想デスクトップ環境へ移行するにあたり、利用開始前に仕様・操作方法を十分理解するための研修機会が与えられているか	20
		教職員からの直接の問い合わせに対応できる初期サポート体制が確立されており、長時間待たせることのないような配慮、工夫が示されているか	20
保守・運用業務	保守・運用体制	不測の事態が発生した場合にも、迅速に解決するための保守要員・体制が組まれているか また、保守業者側の担当者が変わった場合でも継続的に、技術力の差なく運用支援を行える保守の仕組みが提案されているか	40
	障害対応	障害発生時、本業務の保守として対応すべき内容が示されており、既存ベンダーの保守作業との責任分界点が明確となっているか	30
	他社連携	クラウド型校務環境の保守・運用にあたり、既存システムや既存機器の保守業者と円滑に連携するための考え方・役割分担や方針が示されているか	30
見積り価格の妥当性	提案された機能、保守内容に対し、妥当な額となっているか		20
	提案上限額に対し、(使用量、接続時間に応じた)ランニングコストが超過した場合も十分予算内で運用できる提案額となっているか		30
合計			500